

守ろうよ わたしの好きな 街だから 防犯チェックポイント

～女性を犯罪から守るために～



街とともに。人とともに。
FOR MORE COMMUNICATION

けいしちょう

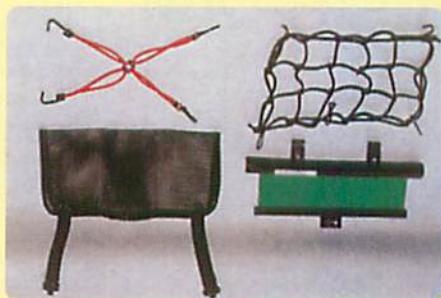


防犯対策のポイント

【ひったくり被害にあわないための三の用心】

- 1 後方から接近するバイクへの振り向き
- 2 徒歩時のバックの建物側携行
- 3 自転車の前かごへの「ひったくり防止カバー」の装着

【ひったくり防止カバー等で被害防止】



ひったくり防止用具のいろいろ



新型ひったくり防止カバー
「かごとすっぽり くるみちゃん」



ひったくり防止カバー等がない場合には、荷物の上に雑誌や新聞を置きましょう。

事例

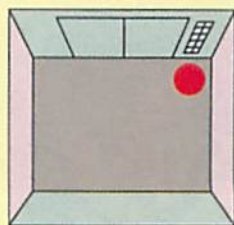
エレベーターの扉が閉まりそうなので、慌てて飛び乗ったところ、後から男がついてきた事に気づかず、エレベーター内で後から口をふさがれ、わいせつ行為をされた。



防犯対策のポイント

1. エレベーターに乗る前に、エレベーターホール等の周囲を確認する。
2. エレベーターは、非常ベルや各階のボタンを押せる位置に乗る。
3. 後ろから襲われないように壁を背にして乗る。
4. 知らない人と二人だけで乗った時は、直近の階でエレベーターを降りる。

エレベーターの乗り方



エレベーターの壁に背を向けて●印の所に乗るようにする。

※エントランスホールやエレベーター内に防犯カメラが設置してあればより安心！



防犯対策のポイント

【家に入る時】

- 周囲を見回し、安全を確認する。
- 自宅周辺は整理整頓し、死角をつくらない。

【家に入ったら】

- すぐに鍵を掛けるようにする。

【家にいる時、宅配便等が来たら】

- すぐにドアを開けない。
- インターホンを使用する。
- ドアスコープを覗いて相手を確認する。
- ドアチェーンを掛けて対応する。
- 宅配便等は送り主を確認する。

【外出時は】

- 外に出るときは、ドアスコープを覗いて安全の確認をする。

事例

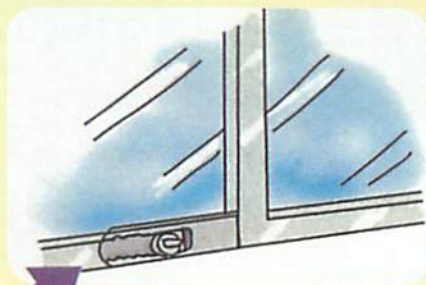
真夏の夜、蒸し暑いので窓を開けて寝ていたところ、男が入ってきてわいせつ行為をされた。



防犯対策のポイント

- 窓やドアの力ギの掛け忘れに注意する。
- 力ギは強固なものを付け、ツーロックにする。
- 帰宅後窓を開ける時はベランダ等、外をよく確認する。
- 出掛ける時は全てに力ギを掛け、戸締まりをしっかりとる。

補助鍵





防犯対策のポイント

- 混んだ電車や混んでいる箇所はなるべく避ける。
- 車両の隅など死角には立たない。
- 迷わず周囲の人に助けを求める。
- 防犯ブザーなどを利用する。
- 被害に遭った時点で速やかに警察に被害を届け出る。

届出の ポイント

- ・ 何駅と何駅の間だったか？
- ・ 乗車駅、何時何分発どこ行きの電車だったか？
- ・ 犯人の背の高さは？ 服装は？ 時計は？
- ・ 人相は？（誰かに似ていないか？）

相談機関（警視庁）

- | | |
|----------------|------------------|
| ● 総合相談センター | 電 話 03-3501-0110 |
| ● 犯罪被害者ホットライン | 電 話 03-3597-7830 |
| ● 鉄道警察隊痴漢被害相談所 | |
| 東京駅（北自由通路） | 電 話 03-3581-4321 |
| | 内線 7450-3634 |
| 新宿駅（中央東口） | 電 話 03-3581-4321 |
| | 内線 37717 |

※ 警視庁のホームページをご利用ください。
<http://www.keishicho.metro.tokyo.jp/>

事例

駅のエスカレーターやホーム等で、スカートの中を、カメラや携帯電話で隠し撮りされた。

事例

本屋さんで立ち読みをしていたら、カメラで隠し撮りされた。

防犯対策のポイント



- 盗撮している人を見かけたら、警察に知らせる。
- ときどき、後を振り返るなど、周囲に不審な人がいないか注意する。
- まわりで、カメラ等のシャッター音が聞こえたときは振り返って確認する。



防犯対策のポイント

【被害者】

- 帰宅途中の暗く危険な場所を事前にチェックしておき、できるだけ、通らないようにする。
- 外出時は、防犯ブザーを携帯する。
- いつでも110番できるように、携帯電話を携帯するか、公衆電話の所在地を確認しておく。
- 万一の場合は、大声を出して交番・コンビニ等に駆け込み、助けを求める。
- 夜間の一人歩きはできるだけ避け、やむをえない場合には、明るく人通りの多い道に行く。
- 家の人に迎えに来てもらうか、タクシー等を利用する。
- 家や職場を出るときは、周囲をよく見て不審者がいないか警戒する。

【会社・学校】

- 会社の社員出入口等の整備や防犯カメラの設置により、安全な職場環境をつくる。

事例

自宅や会社に毎日のように「薄気味悪い笑い声」の電話や様子をうかがうような無言電話がある。

防犯対策のポイント



- 余分な会話はせず、相手に警察に届け出ていることを告げるなど、毅然とした態度で拒絶の意志を伝える。
- 日時・内容等を記録しておく。
- 留守番、モニター、撃退音、逆送信機能などを備えた多機能電話機を活用する。
- 電話会社の各種サービスを活用する。

事例

相手がアクセスする可能性が高いインターネット上に被害者の名誉を傷つけるような文章を載せる。

事例

被害者の自宅ポストに被害者を中傷したチラシを投入する。

防犯対策のポイント



- インターネット上の内容をプリントして、警察へ届け出る。
- 速やかにチラシ等を持って警察に届け出る。